

<新規事業採択時評価>

事業名 (箇所名)	由良川床上浸水対策特別緊急事業(福知山地区)	担当課 担当課長名	水管理・国土保全局治水課 大西 亘	事業 主体	近畿地方整備局					
実施箇所	京都府福知山市									
主な事業 の諸元	排水機場(27m <sup>3</sup> /s)									
事業期間	事業採択	平成27年度	完了	平成31年度						
総事業費 (億円)	62									
目的・必要性	<p>&lt;解決すべき課題・背景&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年8月16日から17日の豪雨では、福知山地区で内水氾濫により床上浸水1,586戸、床下浸水1,712戸の甚大な被害が発生している。</li> <li>当該地区で排水機場の増強を行わなかった場合、年超過確率1/30規模の降雨の発生に対して、浸水戸数1,325戸(床上543戸、床下782戸)の被害が発生すると想定される。内水氾濫想定区域には、広域避難所、福知山終末処理場等の施設や国道9号、府道24号及び55号が存在し、被災時には甚大な被害が想定される。</li> <li>このことから早期の浸水被害防止が必要である。</li> </ul> <p>&lt;達成すべき目標&gt;</p> <p>年超過確率1/30規模の降雨が発生した場合において、床上浸水被害の概ね防止</p> <p>&lt;政策体系上の位置付け&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>政策目標: 水害等災害による被害の軽減</li> <li>施策目標: 水害・土砂災害の防止・減災を推進する</li> </ul>									
便益の主な根拠	年平均浸水軽減戸数: 89戸 年平均浸水軽減面積: 15ha									
事業全体の投資効率性	基準年度	平成26年度								
	B:総便益(億円)	465	C:総費用(億円)	60	B/C	7.7	B-C	404	EIRR (%)	30
感度分析	全体事業(B/C)									
	事業費(+10%~-10%)	7.1	~	8.5						
	残工期(+10%~-10%)	7.6	~	7.8						
	資産(-10%~+10%)	7.0	~	8.4						
事業の効果等	事業実施により、年超過確率1/30規模の降雨が発生した場合において、床上浸水被害の概ね防止(浸水家屋約543戸→56戸)									
その他	<p>&lt;第三者委員会の意見・反映内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予算化については妥当である。</li> </ul> <p>&lt;京都府知事意見&gt;</p> <p>平成26年8月豪雨により、福知山市街地において甚大な浸水被害が発生したため、国土交通省のご支援、ご協力のもと、被災後直ちに立ち上げた「由良川流域(福知山市域)における総合的な治水対策協議会」において、国土交通省、京都府、福知山市の三者が連携し、総合的な治水対策に取り組むことといたしました。その中で、国土交通省が由良川床上浸水対策特別緊急事業(福知山地区)で実施される排水機場の増強は、床上浸水対策を行う上で、非常に重要で効果の高い事業であり、京都府としても大いに期待しているところです。つきましては、平成27年度の新規事業として予算化し、早期の事業完成をお願いします。</p>									

# 由良川床上浸水対策特別緊急事業(福知山地区) 事業箇所位置図

由良川流域図



## 由良川床上浸水対策特別緊急事業(福知山地区)



法川・弘法川流域 位置図